

液 化 室 だ よ り

東大物性研究所 <http://www.issp.u-tokyo.ac.jp/labs/cryogenic/>

【高圧ガス利用講習会について】

新型コロナウイルスの感染拡大防止対策に伴い東京大学では段階別活動制限を行っておりますが、今後の高圧ガス利用講習会についてご案内いたします。

レベル(Lv2)では、定期講習会は中止、簡易講習のみで対応としていますが、活動制限レベル1以下では、下記の通りの**感染症予防対策**を講じた上で定期講習会を実施します。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

- ・1回 30名程度での開催(大講義室で開催時、他の場所では通常時定員の30%以下を目安とする)
- ・室内の換気確保
- ・十分な席の間隔を確保
- ・**体調不良者は出席を見合わせる事**
- ・マスクの着用・手指消毒・出席者の検温を実施
- ・**当日の申込み無し参加は不可**
- ・状況により特定警戒都道府県からの出席不可

定期講習会日程	
開催予定日	会場
6月25日	大講義室
7月8日	大講義室
7月15日	大講義室

※定期講習会や簡易講習については

<http://www.issp.u-tokyo.ac.jp/labs/cryogenic/lecture/index.html> を参照のこと

東京大学の活動制限レベル	低温液化室の活動制限
0	<ul style="list-style-type: none"> ●原則、全てのレベルにおいて、高圧ガス製造設備の保安維持のため以下を継続する。 <ul style="list-style-type: none"> ・補充するための寒剤を供給する業務 ・それらを貯蔵・製造する設備等の運転・管理業務
0.5	<ul style="list-style-type: none"> ・液体窒素ローリーの受入(低温維持の為) ・ヘリウムの液化(蒸発・回収分)
1	<ul style="list-style-type: none"> ・法定整備、設備メンテナンスなど ●通常通り、寒剤・高圧ガスの供給。 ●高圧ガス利用講習会は、感染症予防対策を講じた条件下で開催。(定員削減等)
2	<ul style="list-style-type: none"> ●液化室は、スタッフの交代勤務に伴い対面業務縮小。 ●高圧ガス利用講習会中止 ●寒剤の供給を大幅に制限する。 制限はユーザーサイドで制限(システムは通常稼働) ●ポンペの供給を大幅に制限する。 制限はユーザーサイドで制限(システムは通常稼働)
3	<ul style="list-style-type: none"> ●高圧ガス利用講習会中止 ●寒剤の供給原則停止する(不要不急以外の寒剤供給停止) 必要な場合は「理由書」を所長と低温委員長に提出する。 また、申し込みシステムは稼働するが、理由書無き申込みはキャンセルとする。 ●ポンペの供給は停止(対応停止、システムは通常稼働) 最低限必要なポンペは、研究室で直接手配(必ず液化室に情報を提出)
4	<ul style="list-style-type: none"> ●高圧ガス利用講習会中止 ●寒剤の供給原則停止する(不要不急以外の寒剤供給停止) 申し込みシステムは停止する。 必要な場合は「理由書」を所長と低温委員長に提出する。 ●ポンペの供給は停止(対応停止、システムは通常稼働) 最低限必要なポンペは、研究室で直接手配(必ず液化室に情報を提出)